

別紙標準様式（第7条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第5回枚方市環境審議会環境基本計画策定部会
開 催 日 時	令和2年3月13日（火） 18時00分から 19時00分まで
開 催 場 所	枚方市役所 別館5階 選挙管理委員会横会議室
出 席 者	委 員：多田委員、谷本委員、豊高委員、花田委員、廣寄委員、福岡委員、
欠 席 者	小嶋委員、田中委員、豊高委員、藤田委員、益田委員
案 件 名	【案件】 （1）第3次枚方市環境基本計画の基本的な考え方（部会報告案）について （2）今後のスケジュールについて
提出された資料等の 名 称	次第 資料1 第3次枚方市環境基本計画の基本的な考え方について（部会報告案） 資料2 第3次枚方市環境基本計画の基本的な考え方について（部会報告案の概要） 資料3 今後のスケジュールについて
決 定 事 項	・本日の意見を踏まえ、部会報告案を一部修正し、3月23日の全体会で部会報告を行うこととした。
会議の公開、非公開の別 及び非公開の理由	公開
会議録の公表、非公表の 別及び非公表の理由	公表
傍 聴 者 の 数	0
所管部署（事務局）	環境部 環境保全課

## 審 議 内 容

### 1 開 会

部会長：只今から令和元年度第 5 回枚方市環境審議会環境基本計画策定部会を開催します。事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

事務局：本日は、委員 11 名の内、6 名のご出席をいただいております。従いまして、枚方市環境審議会規則第 4 条第 2 項の規定に基づきまして、本部会が成立していることをご報告申し上げます。

部会長：ありがとうございます。本日、傍聴希望の方はおられますか。

事務局：おられません。

部会長：本日の部会では、前回の部会でのご意見を踏まえ、部会報告（案）を取りまとめましたので、その確認を行い、部会報告の内容を固めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。案件に入ります前に、本日の資料の確認を事務局から確認をお願いします。

事務局：資料を確認させていただきます。

次第

資料 1 第 3 次枚方市環境基本計画の基本的な考え方について（部会報告案）

資料 2 第 3 次枚方市環境基本計画の基本的な考え方について（部会報告案の概要）

資料 3 今後のスケジュール（案）

となっております。過不足はございませんでしょうか。

#### 案件 1 第 3 次枚方市環境基本計画の基本的な考え方（部会報告案）について

部会長：それでは、案件 1「第 3 次枚方市環境基本計画の基本的な考え方（部会報告案）」について、事務局から説明をお願いします。

事務局：【資料 1 により説明】

部会長：ありがとうございました。前回の部会での意見を踏まえ、修正した部分を中心に説明していただきましたが、ご意見等はございますでしょうか。

委 員：前回の意見を踏まえ、修正していただきありがとうございます。確認ですが、基本目標 3 の自然環境の指標として、「市全域における緑被面積の割合」を設定し、4 年ごとに管理するとなっておりますが、これは予算等の確保はできているのでしょうか。また、今回は 4 年で確認を行いますが、次回は 5 年後に確認するといった可能性はないのでしょうか。

事務局：こちらの指標については、緑の基本計画のアクションプランの中で 4 年ごとに管理する指標となっております。次期アクションプランについても、引き続き 4 年のアクションプランとなっておりますので、現状では問題ないと考えています。

委 員：ありがとうございます。

部会長：現状維持という目標ですが、どのような考えからでしょうか。

事務局：参考に併記させていただいている自然環境調査の結果も踏まえ、現在の緑の環境を残すといった観点から設定させていただいたものです。

部会長：「市全域における緑被面積の割合」では、東部の里山が手入れされているかどうかはわからないと思いますが、そのようなことがわかる指標の設定は難しいのでしょうか。

事務局：自然環境全体の指標として「市全域における緑被面積の割合」を挙げさせていただいていますが、もう少し細かい事業として、里山ボランティア事業などの実績の進捗管理を行いますので、その部分を見ていくことで、一定の評価ができるのではないかと考えています。

部会長：先ほどの質問と関連し、「自然環境調査で確認された在来種の種数」は10年ごとに管理するものとなっていますが、こちらについても教えていただければよろしいでしょうか。

事務局：こちらについては、概ね10年ごとに市域全体の自然環境調査を実施しているので、10年ごとに管理する指標として挙げさせていただいたものです。

部会長：目標値の設定については、先ほどと同様の考え方でしょうか。

事務局：おっしゃる通り、外来生物の防除等の取り組みを進めていくことで、現在の自然環境を残していくという考えから設定したものです。

委員：部会報告案を確認させていただき、10年後の枚方市の環境の姿がなく、あるべき姿を示す必要があるのではないかと感じました。中高生が見たときに「将来枚方市がこんな姿を目指すのか」と思ってくれないのではと感じ、もう一工夫いるのではないかと思います。

部会長：今回の部会では、第3次枚方市環境基本計画の基本的な考え方を報告させていただく予定で、現時点で部会報告の中にその内容を含むことは難しいのではないかと考えています。ただ、実際に市として基本計画を策定するには必要になってくるかと思えます。できることを積み上げていくフォアキャスティングだけでは目標にはたどり着かず、バックキャスティングの手法を用いないと目標を達成できないかもしれません。ぜひ計画を作成する段階でご検討ください。

事務局：承知いたしました。

委員：市駅周辺の再開発の際に、環境にやさしい都市であることを発信できるよう、総合計画などと連携していただければと思います。例えばエネルギーは全て太陽光発電ですといったことを示すことができれば、計画もわかりやすいのではないのでしょうか。

委員：計画に記載されている具体的な施策などについては、資料2の概要版に抜粋されているのではないのでしょうか。

事務局：資料2の概要版には、資料1の部会報告案の内容を抜粋し、基本目標や目指すべき姿などの概要がわかるように作成させていただきました。

部会長：先ほども指標などについて質問させていただいたが、「枚方」らしさというものを出すことができればよいかもしれません。

委員：概要版の2ページ目に色々記載していただけていますが、字が多くて中高生が読むのかなと感じました。もう少しシンプルに、例えば「プラスチックを使わないまち」や「イノシシがいないまち」などの方が市民にとってはわかりやすいのではないのでしょうか。

委員：枚方市環境基本計画ということなので、何かに特化することは難しく、総論的なものになってしまうのは仕方がない部分はあると思います。また、話は変わりますが、用語集をつけたほうがよいのではないかと思います。

部会長：委員の意見と併せて、部会委員の名簿もつけていただければと思います。また、今回の部会でもたくさんの意見をいただきましたが、部会報告の中に入れ込むことが難しい内容もありますので、今後、市として計画を策定される際にご検討をお願いいたします。

事務局：承知いたしました。

## 案件2「今後のスケジュール」について

部会長：それでは、案件6「今後のスケジュール」について、事務局から説明をお願いします。

事務局：【資料6により説明】

部会長：ありがとうございました。ただいまの説明について、ご意見等はございますか。ないようですので、案件6は以上とします。それでは、本日の案件は以上となりますので、本日の部会を終了します。